

2025 年 6 月 4 日  
大和エネルギー・インフラ株式会社

### 米国および欧州の系統用蓄電池プロジェクトへの出資について

大和エネルギー・インフラ株式会社（代表取締役社長：松田守正、以下「当社」）は、米国テキサス州及びイタリアのヴェネト州においてそれぞれ開発される大規模系統用蓄電池プロジェクト（出力 250MW/130MW）に対し、開発事業者である Enfinity Global 社（本社：米国）よりそれぞれの持分 49%を取得いたしました。

各々のプロジェクトは、再生可能エネルギーの更なる普及や電力系統の安定化を目的として開発されるものであり、2026 年後半から 2027 年にかけての運転開始を予定しています。事業期間は 20 年以上を想定しており、それぞれテキサス州の電力市場である ERCOT、イタリア北部の電力市場での運用を通じて収益を得る予定です。

当社は本プロジェクトへの参画を通じて、再生可能エネルギーの普及促進や CO2 排出削減といった社会的課題の解決に貢献してまいります。今後も国内外における有望な再生可能エネルギー・蓄電池案件への投資を積極的に推進してまいります。

#### 本プロジェクト概要

|      |                   |           |               |
|------|-------------------|-----------|---------------|
| 概要   | ロケーション            | 米国テキサス州   | イタリア ヴェネト州    |
|      | 出力                | 250MW     | 130MW         |
|      | 電力市場              | ERCOT     | North（イタリア北部） |
|      | COD               | 2026 年 4Q | 2027 年 4Q     |
| 開発会社 | Enfinity Global 社 |           |               |
| 投資家  | 大和エネルギー・インフラ      |           |               |

#### Enfinity Global 社

Enfinity Global（エンフィニティ・グローバル）は、2019 年に設立された米国を拠点とする再生可能エネルギーおよびサステナビリティサービスのリーディングカンパニーです。米国内外で、運転中・建設中・開発中の再生可能エネルギーおよび蓄電池プロジェクト計 35.5GW を保有し、加えて 37GW の案件について協議を進めています。米国、欧州、日本、インドに拠点をもち、低炭素経済への貢献を目指しています。経営陣は再生可能エネルギー分野で世界有数の実績を有し、これまでに 26GW 超の太陽光・風力発電プロジェクトの開発・取得および 410 億米ドル超の資金調達実績を誇ります。

[www.enfinity.global](http://www.enfinity.global)

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」のもと、引き続きステークホルダーの皆様と共に、金融・資本市場を通じた豊かな未来の創造および企業価値の向上に努めてまいります。

以上

大和エネルギー・インフラ株式会社

<https://daiwa-ei.jp/>

（ご参考）大和証券グループのサステナビリティに関する取組み：

[https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad\\_eir\\_sdgspress](https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress)